相談室だより

令和５年度　第８号　１２月　豊田高校　相談室

参加型授業を受けるコツ

授業の形態には、大きく従来の講義型授業と、参加型授業の２種類があり、後者の授業形態も増えてきました。生徒の中には、後者の参加型授業を受けることが苦手だという人も多いと聞きます。そこで、参加型授業を受けるコツについて紹介します。

その１　とにかく必ず１回は自分から話してみる。

「こんな話題じゃ恥ずかしい」「場にそぐわないかな」と思う必要はありません。一つの発言が呼び水となり次の誰かが発言しやすくなりますし、必ずメンバーの心の中に新たなイメージを喚起していくことになります。

その２　できれば最初のほうにたくさん発言しておく。

しばらく様子をみてから発言しようとすると「話の流れに乗っていけない」と感じて、ますます発言しにくくなってしまうことがあります。できれば最初のほうに発言しておくと気持ちが落ち着いてその後も参加しやすくなります。

なお、どうしても苦手意識が強く、抵抗感が上回って参加困難という場合には教員に相談してみましょう。

【参考文献】石垣琢麿(2020)「大学生のストレスマネジメント　－自助の力と援助の力」有斐閣社

【次回スクールカウンセラー来校日】

１２月４日（金）

スクールカウンセラー来校日　令和５年度　年間スケジュール			
12 月	4 日(月)	**2 月**	29 日(木)
1 月	25日(木)	**3 月**	なし

悩みや不安があるとき、気持ちを言葉にして人に話すと、前向きになれることがあります。
相談内容の秘密は守られます。安心して利用してください。
希望者は、担任か養護教諭に申し出てください。

＊相談室の利用方法について＊

スクールカウンセラーに相談する以外にも、校内の相談係の先生と相談室で話ができます。
希望する人は、養護教諭、担任、教科担任等、どの先生でもよいので申し出てください。
後日、日時を設定します。